

**公益財団法人西宮スポーツセンター
第2期中期経営計画**

2024(令和6)年4月

1 沿革

西宮スポーツセンターは、市民の生涯スポーツの推進に関する事業を行うほか、施設を広く地域住民の利用に供し、もってスポーツの推進と体育の向上に寄与することを目的に西宮市が100%出資して1970（昭和45）年10月に設立した団体で、2011（平成23）年4月からは公益財団法人となり、誰もがスポーツに親しみ、スポーツ活動を通じた健康づくりや交流が活発に行えるまちづくりを目指しています。

2 基本理念

- (1) 利用者とのコミュニケーションを通じて信頼関係を構築し心温かい施設運営を図ります。
- (2) スポーツ指導の進歩に対し、市民の各世代に応じた質の高いスポーツ事業を目指します。
- (3) 各スポーツ関係団体との連携、各行政機関との協力をもとに市民の健康づくりを推進します。
- (4) スポーツの推進と体育の向上に寄与するよう指導技術の充実に努めます。

3 現状と課題

公益財団法人西宮スポーツセンター（以下、「スポーツセンター」という。）は、2017（平成29）年度の西宮市立スポーツ施設の指定管理者選定（対象期間：2018年4月1日から2023年3月31日）において、今津体育館・鳴尾体育館・甲武体育館の3施設が指定管理受託施設の選考から外れるとともに、これまで駐車場管理者であるスポーツセンターに帰属していた駐車場事業収入が、2018年度より西宮市の歳入になることから、収益事業等会計の継続も困難となり、2018年度決算から収支不足となることから積立金の取り崩し等により収支の均衡を図る。

一方で、西宮市のスポーツ振興に重心をおいて、市と連携を取りながら、地元とに密着した公益目的事業のスポーツ指導を中心とした事業展開を実施したことにより、2022年4月から3年間、西宮市立松原体育館の指定管理受託施設の指定を受けるとともに、2022（令和4）年度の市立スポーツ施設の指定管理者選定（対象期間：2023年4月1日から2028年3月31日）で、今津体育館・鳴尾体育館・甲武体育館のほか5施設の指定管理受託施設の指定を受けたことにより2023年度から一時的に財政規模の拡充が見込まれる。

しかしながら、近年の物価高騰などの影響により人件費や施設維持管理経費等の上昇のほか、西宮中央運動公園の再整備計画による市立中央体育館の指定管理期間の変更やスポーツセンター会館の解体・事務所移転等に伴う事業収益の減少などが今後見込まれるなか、スポーツセンターの安定した経営基盤の確立を図るため新たに第2期中期経営計画を策定する。

4 計画期間

2023（令和5）年4月1日から2028（令和10）年3月31日までの5年間とする。

5 運営実績

《収支の推移》

(単位：千円)

項目		年度					
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	基本財産運用益	0	0	0	58	58	58
	センター事業収益	127,040	163,847	143,374	124,167	137,507	139,595
	施設管理事業収益	303,281	192,697	194,403	195,634	195,750	230,866
	駐車場等使用料収益	48,745	12,042	0	0	0	0
	受取補助金ほか	205	207	6	3,503	886	1,769
	経常収益	479,271	368,793	337,783	323,362	334,201	372,288
	事業費	460,900	366,171	347,838	342,840	357,543	397,537
	人件費	181,165	157,985	154,321	159,986	167,817	175,799
	消耗品費	18,210	8,265	7,401	6,559	7,258	9,030
	修繕費	42,891	31,303	31,955	31,852	31,230	34,698
	賃借料	11,303	10,206	5,101	4,974	4,413	4,965
	負担金	1,362	13,554	10,546	10,848	12,552	14,939
	委託費	152,636	98,343	97,120	87,602	89,453	107,913
	その他経費	53,333	46,515	41,394	41,019	44,820	50,193
	管理費	7,260	4,238	3,066	2,728	4,089	6,446
	人件費	4,455	1,484	948	786	910	3,018
	賃借料	546	451	420	420	420	765
	委託費	1,639	1,670	1,081	924	2,020	1,970
	その他経費	620	633	617	598	739	693
	経常費用	468,160	370,409	350,904	345,568	361,632	403,983
	経常損益	11,111	-1,616	-13,121	-22,206	-27,431	-31,695

《幼児期のスポーツ教室の推移》

項目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教室数	教室	75	57	63	65	51	55
実施回数	回	2,829	2,022	1,931	1,688	1,488	1,834
受講人数	人	64,734	42,808	33,840	18,337	17,718	17,560

《児童期のスポーツ教室の推移》

項目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教室数	教室	79	52	48	57	61	66
実施回数	回	2,673	1,751	1,543	1,566	1,969	1,803
受講人数	人	42,487	26,658	20,100	17,193	20,211	20,864

《青年・壮年・中年期のスポーツ教室の推移》

項目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教室数	教室	105	82	87	84	87	95
実施回数	回	3,809	3,053	2,679	2,413	2,900	3,424
受講人数	人	38,502	29,469	28,247	21,842	24,370	26,807

《高齢期のスポーツ教室の推移》

項目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教室数	教室	11	3	3	3	3	4
実施回数	回	324	97	88	78	94	98
受講人数	人	4,018	758	725	528	700	1,094

《センター事業収入の推移》

(単位：千円)

項目 \ 年度		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
施設利用収入		19,336	19,003	17,711	12,002	13,419	12,797
教室 事業 収入	センター	18,289	20,221	19,635	16,606	20,331	23,126
	体育館	52,315	50,924	45,771	39,748	39,892	50,166
	テニス	21,464	22,252	12,732	11,129	12,883	8,489
	イベント	3,163	2,025	1,065	685	2,158	2,401
派遣指導収入		4,532	4,100	3,974	2,178	7,885	2,642
受託料収入		7,940	45,322	42,485	41,819	40,939	39,973
合計		127,039	163,847	143,373	124,167	137,507	139,594

《経常経費支出の推移》

(単位：千円)

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
消耗品費	18,210	8,265	7,401	6,560	7,257	9,029
修繕費	42,891	31,314	31,964	31,852	31,358	34,731
委託費	154,275	100,012	98,201	88,525	91,473	109,882
合計	215,376	139,591	137,566	126,937	130,088	153,642

《分析》

第1期中期経営計画期間（2018（平成30）年度～2022（令和4）年度）では、経常収益のうち今津体育館・鳴尾体育館・甲武体育館の3施設が指定管理受託施設から外れ、駐車場管理者としてスポーツセンターに帰属していた駐車場事業収入が、西宮市の歳入に振り替わるほか、2020年1月に国内で感染が確認された新型コロナウイルス感染症による影響で管理施設の利用制限やスポーツ教室、イベント等の開催制限が行われたことにより事業収益が減少したものの、2022年4月に西宮市立松原体育館の指定管理受託施設の指定を受けるとともに、ウィズコロナによる生活様式の変化に伴いスポーツ教室等の事業も少しずつであるが回復の兆しが見えてきました。

また、コロナ禍において、市民及び利用者が行動制限による外出を控えるなど行動変容による運動・スポーツに親しむ機会が減少するなか、スポーツセンターはいち早くコミュニティFM局と協働で放送を聴きながら自宅でできる運動番組に出演するほか、Webを利用した運動動画を多数アップするなど自宅でも運動・スポーツを親しむプログラムを提供し、利用者等の行動制限にも対応してきましたが所期の目標を達成することはできませんでした。

次期計画期間はポストコロナ時代とも言える期間であり、市民の生涯スポーツの推進における役割を再確認し、それぞれのライフステージや家庭環境に応じた一貫性のあるプログラムを作成するとともに、西宮市や市内のスポーツ関連団体等とも連携しながら、中心的な役割を担ってまいります。

ポストコロナ時代と合わせて市民がスポーツに取り組む環境に変化がおこるなか、全国的に人手不足や物価の高騰等、運動・スポーツを推進するための課題は多くあります。

このような現状に対応して運動・スポーツの推進を図るためには、計画期間においてスポーツセンターが蓄積している経営資源（職員のスキルと行動力）を最大限活用して計画的に事業を展開してまいります。

6 収支改善目標

2018（平成30）年度から収益事業を廃止し、公益目的事業のみの会計構造としたスポーツセンターは、収支相償（公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第6号及び第14条）の原則から資金の減少は避けられない状況であり、第2期中期経営計画期間内には、西宮中央運動公園の再整備計画による市立中央体育館の指定管理期間の変更やスポーツセンター会館の解体・事務所移転等による新たな課題に直面することから、目指すべき目標を「スポーツ部門」、「施設管理部門」、「事務管理部門」に分けて整理し、目標を掲げその実現に向けて、職員の総力を結集して、着実かつ効率的・効果的な施設運営及び事業実施に取り組み経営基盤の安定化を図り、次期指定管理受託施設の指定に向けて努力してまいります。

（1）スポーツ部門の拡充

① 自主事業の拡充（各種教室）

市民が、幼児期から高齢期まで「いつでも・どこでも」、そして手軽に運動・スポーツに親しむことができる生涯スポーツの振興を図るため、それぞれのライフステージや家庭環境

に応じて、生涯にわたり継続できるよう、各世代に応じた一貫性のあるプログラムを作成し、活動の場を含め、低廉な価格で提供する。

「幼児期」、「児童期」、「青年・壮年期・中年期」、「高齢期」のスポーツ教室を展開し、教室数、受講者数の増加に努めるとともに適正な受講料を設定する。

② 自主事業の拡充（イベント）

「幼児期」、「児童期」、「青年・壮年期・中年期」、「高齢期」のスポーツイベントを展開し、イベント数、参加人数の増加に努めるとともに適正な参加料を設定する。

イベントを実施することで、運動・スポーツに親しむ機会の少ない方へのアプローチを進め定期的に開催している教室の受講への誘導に努める。

③ 自主事業の拡充（パラスポーツ）

誰もができるスポーツを目指し、資格を有した指導者が障がいのある方に対する理解をしながら指導を行い、西宮市社会福祉協議会（総合福祉センター）と連携し、幅広く参加していただけるよう、すべての人がパラスポーツに関心を持ち、体験していただける環境をさらに強化する。

④ スポーツサポート事業（派遣）の拡充

市内外の事業に指導者及び運営スタッフを派遣する事業を強化するとともに、適正な派遣料を設定する。

⑤ 受託事業の拡充

西宮市等からの受託事業において成果をあげ、継続的に事業を受託できるよう努める。

また、スポーツに関する専門的な知見と経験を有するスポーツセンターの指導者を活用し、市主催事業等の運営を市職員に代わって、円滑に実施・運営していくことにより、市のスポーツ行政の推進に寄与するとともに、公益法人に求められる公益性を担保する。

⑥ 連携事業の展開（大学）

関西学院大学や武庫川女子大学等とコラボレーション事業を企画し、スポーツセンターと大学関係者の双方が専門性を活かした事業に取り組むとともに、運動部や健康・スポーツ科に属している学生とのスポーツ教室やスポーツイベントの企画・運営のほか、食育・栄養学を専攻している学生との食育事業など、これまでスポーツセンターが着手していない新たな事業を展開する。

⑦ 連携事業の展開（スポーツクラブ 21）

市内 40 地区のスポーツクラブ 21 の実施する事業と積極的に連携を進め、部活動の地域移行に備えた地域スポーツの振興に努める。

⑧ 連携事業の展開（スポーツ関係団体）

スポーツセンターは、公益法人として市民の生涯スポーツの振興を充実するため、市内のスポーツ関係団体である西宮市体育協会、西宮市スポーツ推進委員協議会、アスレチック・リエゾン・西宮の実施する事業と積極的に連携を図る。

（２） 施設管理部門の充実

① スポーツ会館の充実

スポーツ会館は、プレイングルーム、フィットネスルーム及び会議室を備え、スポーツ教室を開催するほか、マシンジム、卓球場、ゴルフ練習場を備え、各種団体や個人に利用していただいている。この施設が閉館するまで、より積極的に広報し稼働率の向上に努める。

② 指定管理施設の確保

現在、管理しているスポーツ施設（９施設）の運営実績を蓄積し、次回選定時にも同施設の指定管理者として指定されるよう努める。

（３） 事務管理部門の充実

① スポーツ情報の提供

ひとりでも多くの方に興味・関心を持っていただくため、ホームページやSNSなどの媒体を活用してすべての世代に情報を発信に努め、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりなど市民のコミュニケーションツールとして定着し、スポーツセンター事業に参加していただけるよう情報の提供に努める。

② 職員のスキルアップ（資格取得）

年次計画に基づき外部に派遣する研修や資格取得につながる講習会に積極的に参加させるとともに、自己研鑽、相互研修を行い職員の指導力と事務能力等の向上に努める。

③ 指導者の確保

各種事業等の拡充を図るため優れた指導者の確保に努めるとともに、学生等との協働事業に積極的に取り組む。

④ 経費の抑制

人件費や物価高騰等のなか、仕様書や契約方法の見直し等により支出の縮減に努める。

⑤ 西宮中央運動公園及び中央体育館等の再整備計画への対応

中央体育館の指定管理期間の変更やスポーツセンター会館の解体・事務所移転等の課題に対応できるよう組織等の見直しを行う。

(4) 収支計画

(単位：千円)

項目 \ 年度		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	基本財産運用益	63	63	63	63	63
	センター事業収益	190,591	164,866	164,866	164,866	119,678
	施設管理事業収益	318,295	317,230	318,054	319,070	282,265
	受取補助金ほか	202	242	242	242	242
経常収益		509,151	482,401	483,225	484,241	402,248
事業費		501,402	480,531	483,737	486,137	406,956
	人件費	199,151	193,309	195,309	197,409	199,609
	消耗品費	12,758	11,173	11,720	11,720	9,482
	修繕費	42,450	41,450	41,450	41,450	31,950
	賃借料	9,912	10,604	10,965	10,965	9,105
	負担金	22,062	20,165	20,165	20,165	18,606
	委託費	148,415	141,545	141,545	141,545	101,073
	その他経費	66,654	62,285	62,583	62,883	37,131
管理費		6,252	6,267	6,282	6,297	6,041
	人件費	3,645	3,660	3,675	3,690	3,705
	賃借料	1,159	1,159	1,159	1,159	1,159
	委託費	731	731	731	731	541
	その他経費	717	717	717	717	636
経常費用		507,654	486,798	490,019	492,434	412,997
経常損益		1,497	-4,397	-6,794	-8,193	-10,749

(5) 収益に関する計画 その1

《幼児期のスポーツ教室》

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
教室数	教室	60	50	50	50	39
実施回数	回	2280	2139	2139	2139	1627

《児童期のスポーツ教室》

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
教室数	教室	56	45	45	45	25
実施回数	回	2445	1989	1989	1989	1010

《青年・壮年・中年期のスポーツ教室》

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
教室数	教室	101	99	99	99	53
実施回数	回	4519	4477	4477	4477	2328

《高齢期のスポーツ教室》

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
教室数	教室	7	7	7	7	5
実施回数	回	321	329	329	329	233

(6) 収益に関する計画 その2

(単位：千円)

項目		年度				
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
施設利用収入		12,989	11,412	11,412	11,412	0
教室 事業収 入	センター	23,960	23,113	23,113	23,113	0
	体育館	97,623	79,047	79,047	79,047	77,096
	テニス	15,839	11,208	11,208	11,208	2,496
派遣指導収入		2,000	1,906	1,906	1,906	1,906
受託料収入		38,180	38,180	38,180	38,180	38,180
合計		190,591	164,866	164,866	164,866	119,678